



思いやり

上堺小学校だより 第7号

令和3年10月7日

※家庭数で配付

大変暑い中、ありがとうございました！

10月2日(土)のPTA奉仕作業では、保護者の皆様、児童、職員、上堺ソフトボールクラブの方々にグラウンドを中心に除草作業を行いました。たくさんの皆様に参加していただき、短時間でとてもきれいに整備することができました。おかげさまで素敵な運動会を行うことができます。本当にありがとうございました。



スマホ・ケータイ安全教室(動画視聴)

～視聴された方のアンケートの紹介～

【動画視聴をして感じたこと】

- 例をアニメにし、どうしてこうなってしまったのか振り返りがあり、考える時間になった。ネットは便利な部分も多く、今の時代、切り離せるものではない。便利さや楽しさの反面、危険にも繋がりがやすいので、どんな事が危険なのか共に確認し合いながら使わせていきたい。
- 小学生の間でもネット上のトラブルが増えていることに驚いた。我が家は、現状では動画をみる位だが、改めてネットとの付き合い方を考えるきっかけになった。
- 日頃から家族で話し合い、誰にでも起こりうるリスクを回避していくことが大事だと思った。
- 保護者にも責務があることを忘れないようにしていかななくてはいけない。
- 課金のことでもいろいろ子ども同士で起こっているとは思わなかった。スマホ依存になるとイライラが募るんだなと思った。
- ネット上での感情制御の難しさや思いやりの大切さを子どもに伝えたい。
- 実際の事例が詳しく出ていて分かり易かった。

【家庭で取り組んでいきたいこと】

- 使用していく際のルールは、大人が一方的に決めず、どうして制限するのか等、考え合いながら、話し合っ安全に使っていけるように進めていきたい。ネットに限らず、自分がされたり言われたりして嫌なことをさせない。もし、嫌なことがあったら我慢せずに親に伝えさせる。
- 最近ルールがあいまいになってきているので、再度、使用時のルールを確認したい。
- 携帯電話の使用時間を決めたり、目的以外のことは、使用を制限したりする。(悪い事件や中傷等にならないため)
- スマホを使い始めたら、スクリーンタイムを導入したい。

【学校全体で行って欲しいこと】

- 親からだけでは、危険性等が伝わりづらい部分もあると思うので、学校でもネットを利用する上での危険性や安全な使い方を教えて欲しい。
- タブレットを使った「いじめ」が発生しないような工夫と言葉がけをして欲しい。
- この動画の「子供向け」を使って、学ばせて欲しい。
- 友人間でオンラインゲームをするときの約束等、考える時間を作って欲しい。

<資料>

KDDI スマホ・ケータイ安全教室(青少年向け講座)教材

「保護者向けコース 講座動画(YouTube)」(視聴時間 約60分)

<https://www.kddi.com/corporate/csr/lesson/brief-summary/material/>